

えっ!?

ここから到れる

ハッピーエンドが

あるんですか!!?

信じて送り出した

退魔の巫女編

What!?  
Is there a happy ending  
possible from here?!

成人向



えっ!?

ここから到<sup>いた</sup>れる

ハッピーエンドが


あるんですか!!?

信じて送り出した  
退魔の巫女編


What?  
Is there a happy ending  
possible from here?!

成久向






昔々  
ある山に大きな魔瘴が  
産まれました




それは生来の残虐さで  
山に入った人間を

男なら喰って殺し  
女なら犯して殺して  
いきました



そこで麓の村から  
ひとりの巫女が魔瘴退治に  
行くことになりました



まだ歳若いながらも霊力も高く  
これまで幾度となく魔瘴を  
屠ってきた彼女は

やばたて  
八幡照神社の巫女  
八幡照まゆら  
参ります！

それでも油断することなく  
果敢に挑んでいったのです

結果は惨敗でした

まゆら様！

やめるこれ以上  
近づくんじゃねえ！  
痺気にやられるぞ！





彼女の生家でもある  
八幡照神社

その境内に  
見せつけるようにして  
置かれたつづらの中

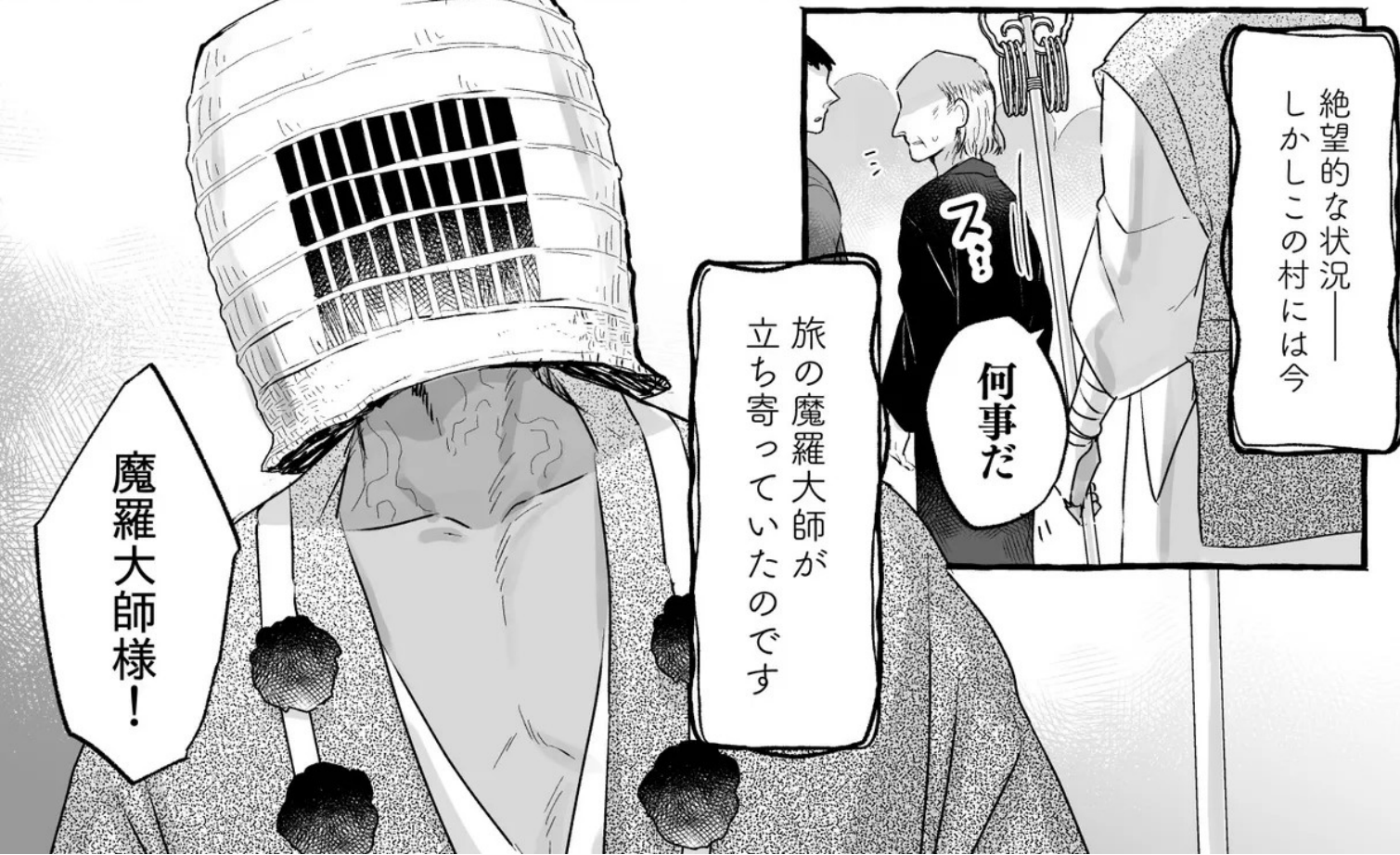


瘡気によって  
異常なほど  
赤らんだ肌

何かを詰め込まれた  
ように膨らんだ腹

こうしている間も  
魔瘡の分体により  
穴という穴を犯され

小さくくぐもった声から  
まだ意識はあるもの  
明らかに限界に近い  
ことが伺えます



絶望的な状況——  
しかしこの村には今

何事だ

旅の魔羅大師が  
立ち寄っていたのです

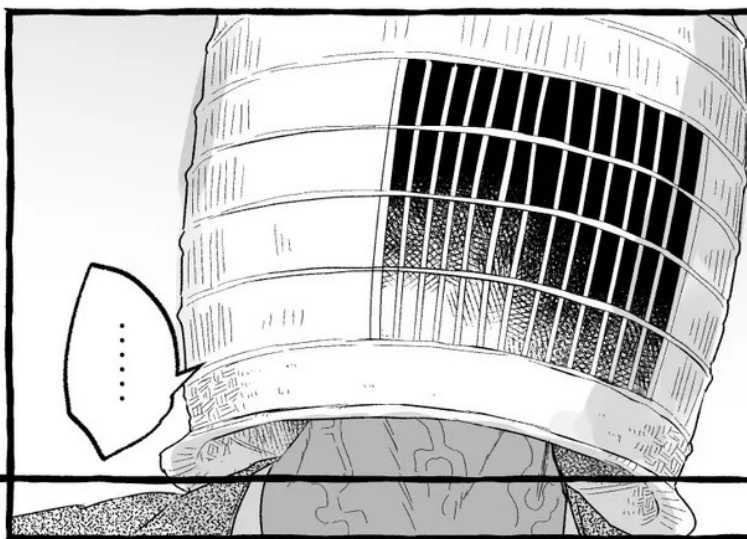
魔羅大師様!



村人からの  
懇願を受け

魔に取り憑かれたもの、  
瘴気に穢されたものを  
救う専門家です

魔羅大師とは  
読んで字のごとく



……



そして彼自身の  
信念により



巫女に魔祓いの儀が  
行われることと  
なりました



そしてそれは

とても壮絶なもの  
だったと言います

破音

ワッ

ア

ア

ア

おっ

おっ

巫女の体にまわり  
ついていた魔瘴の分体を  
読経一つで霧散させたあと

魔瘴側に堕ちかけている  
巫女の意識を  
人間側に引き戻すべく

おっ!?

おっ

おっ

おっ

おっ

瘴気の侵蝕を浄化  
しながら魔瘴以上の  
快楽を巫女に与える…

破音

なまじ巫女自身の精神力が  
高かった分  
侵食の量も範囲も大きく

わたひっ♡

えっなに!?

それを浄化する儀式が単純な  
性行為と呼べるほど生易しい  
ものになる訳がありません

そこっ♡  
おくっ♡

そのように  
こすってはっ♡

なぜっ♡

このようなあっ!?

あっ♡

あっ♡

それはもし最中の声を  
聞いた者がいたら  
なにか手ひどい虐待、あるいは  
拷問と勘違いするような...

それほどのもの  
だったので

だめえ♡

そこっ♡  
ほんとにっ♡

頭ずつとばちばち  
しちやうんですっ♡

なにせ魔瘴によって  
丁寧の下処理されていた  
女陰に対し

こ、これっ♡♡  
護摩…っあ♡？

なお余りあるほどの  
魔羅によって  
身体をつらぬかれ

この札…  
それにさっきの  
真言…

ということとは  
貴方様は…

媚毒漬けの雌壺は  
巫女の意思とは関係なく  
絡みつき

わたし…  
は…♡

キチン♡  
キチン♡



そして立場上  
彼女は排卵機能を  
封印していたのですが

あ、あの…  
そこは…

彼女が完全に終わればその封が  
解けると理解した魔瘴により  
子袋に詰め込まれていたモノ…

どんな雌でも  
孕ませる  
特農精液

その瞬間に孕めるようにと  
時限爆弾のように  
仕込まれていたそれを

あつ…

はっ

わん♡

魔羅大師の大きな手と  
亀頭の挟みこみで丁寧  
子宮の中から押し出され

出てるっ♡  
魔瘴の精液出て  
きちゃってますっ♡

灼けるっ♡  
おなか灼けちゃうっ♡

あっ♡  
あっ♡

常人の倍ほどはある  
深いカリでかき出され

なるべく胎内に残さないようにと  
何度も何度もおこなわれる  
その激しい抜き挿しに

雌をむき出しにされた  
小さな体が耐えられる  
はずありません

おっ♡  
わたしの膣っ♡  
めくれっ♡

まっ♡  
まっ♡  
まっでえっ♡

おっ♡

おおっ♡

獣のような声と  
いき潮をまき散らしながら  
巫女は絶頂を繰り返しました

すっ♡

すっ♡





もちろん巫女自身も  
これが魔祓いの儀ということとは  
薄々気が付いてはいたのですが

「これ以上ない」と  
思っていた魔瘴からの  
触手凌辱

あれだって  
死ぬほど怖くて  
気持ちよかったのに



それを上書きしてくる  
魔羅大師からの  
救済の性暴力

しかもこちらはぎりぎり  
心臓が止まらない程度に  
手加減されている…

底の见えない怖さと  
相手から気遣って  
もらえている安心感



なのに「もっと♥」と被虐嗜好を  
開花させてしまった子宮がすがりついて  
また元の位置に戻されていく

そんな自分の体が  
浅ましすぎて

やめてくださいいっ♥  
ごめんなさい♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

お願いします♥  
もう私大丈夫です♥

巫女は泣いて  
儀式の終了を  
請いましたが

ずっと  
いつてるんです♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

ゆるして♥  
ゆるしてください♥  
大師様あつ♥

これがその彼女を  
徹底的に救うための  
ものである以上

あああ  
おちんちん  
膨らんでるっ♥

なんでえっ!?

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

それが  
聞き届けられることは  
ありませんでした

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥

はっ♥  
はっ♥  
はっ♥





もちろん儀式が  
これで終わるはずは  
ありません



「やっと終わった」と  
巫女は安堵しましたが



その射精の勢い…





そのためにも  
より強く魔瘴の瘴気が  
沁みている場所を

だめっ  
だめえっ♡  
本当にだめっ♡

乳首よわよわに  
されちゃったん  
ですっ♡

おなかと乳首  
一緒にいじめられたら  
お潮吹いちゃうように  
されちゃったんですっ♡

みないでえええっ♡

誰の手でいま絶頂しているか  
理解できるまで愛撫しじゅうか

ガクガク

ガクッ

カクッ

キスッ  
キスッ  
キスッ



魔瘴を灼く精で  
余すところなく満たし  
しょうか











巫女はお礼も  
いえなかったこと

あと多少の文句も  
いえなかったことに

申し訳なさと  
一抹の寂しさを  
感じました



巫女が目を覚ますと  
すでに魔羅大師は  
去ったあとだったので



翌月様子を見に  
また村に立ち寄ってくれた  
魔羅大師と改めて懇意になり



なんやかんや時間をかけて  
別の教義ながらうまいことや  
二人は結ばれ幸せに暮らしましたとさ

めでたし  
めでたし

(二人の子供が対魔瘴特化  
外法流派「八幡照流」の  
開祖となるのは  
また別のお話)

# 祝・ハッピーエンド！！！！

～キャラ紹介のような補足説明のような～

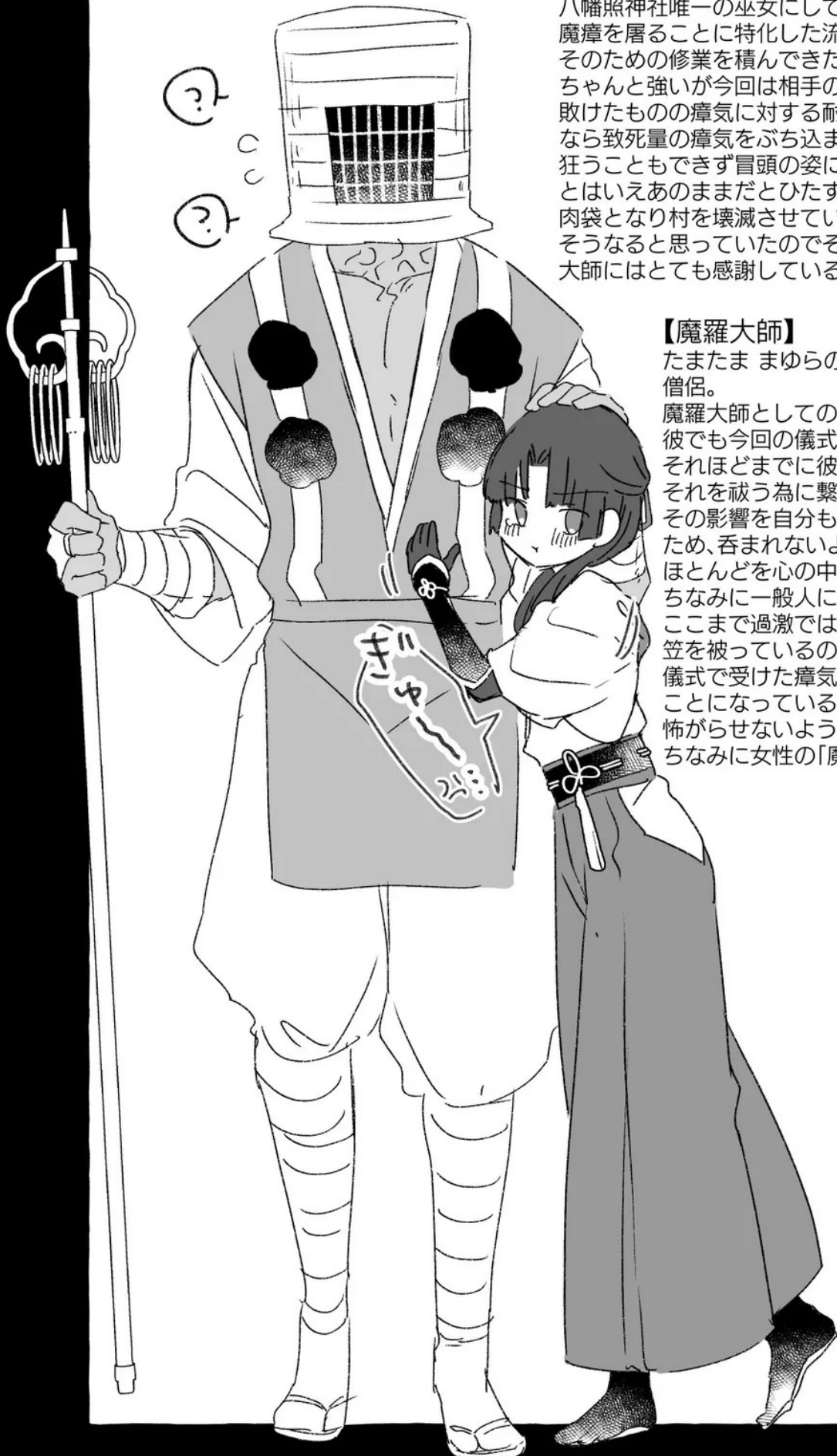
## 【八幡照まゆら】

八幡照神社唯一の巫女にして宮司。  
魔瘴を屠ることに特化した流派なので幼いころからそのための修業を積んできたし素質もあるのでちゃんと強いが今回は相手の魔瘴が強すぎて敗けた。敗けたものの瘴気に対する耐性高すぎて普通の人間なら致死量の瘴気をぶち込まれても死ぬことも狂うこともできず冒頭の姿に。  
とはいえあのままだとひたすら魔瘴を生み落とす肉袋となり村を壊滅させていただろうし本人もそうなると思っていたのでそこを救ってくれた大師にはとても感謝している。

## 【魔羅大師】

たまたま まゆらの村に訪れていた旅の僧侶。  
魔羅大師としての研鑽を相当に積んでいた彼でも今回の儀式は危険なものだった。それほどまでに彼女は濃い瘴気に侵され、それを祓う為に繋がるということはもろにその影響を自分も受けるということだったため、呑まれないように儀式中のほとんどを心の中で読経していた。ちなみに一般人に施す魔祓いの儀はここまで過激ではないらしい。笠を被っているのは未熟な頃に行った儀式で受けた瘴気の影響で顔面が大変なことになっているので初めて会う人を怖がらせないようにするため。ちなみに女性の「魔羅大師」も存在している。

「一月ぶりに村に来た大師がまたすぐ旅に出ないようになりがみつく巫女と今までこんな歓待をされたことがないのでどうしていいかわからない大師の図」



# さ～て次回の被害者は!?

今度魔瘴と初対峙することになり  
不安から流派の成り立ちを追っていた  
第二十四代八幡照流 現当主ちゃん



いや  
「なんやかんや」の  
部分も書けよ

対峙した魔瘴がまさか先祖の因縁の相手!?  
今こそ過去の無念を晴らす時!頑張れ現当主ちゃん!!

はじめましてこんにちは、甘露アメです。

闇墜ちヒロインを救うハッピーエンドな話が描きたい、と思ったら出来上がった今作、いかがだったでしょうか。12Pの薄い本にするつもりが以外にしっかりとした話になってしまって嬉しい誤算ですがスケジュール的には悲しい誤算、ままならないね!

ちなみに上の雑次回予告はノリで考えてるので、次回同じタイトルで出すときには全然違うバッドエンド直行系ヒロインの可能性があります。魔法少女とかエルフとか…その辺もいいよね……

現当主ちゃんのつつこみ通り今回の二人の「なんやかんや」とか「うまいこと」とか「子作り」とかも描きたい気持ちもあります!が…その時はタイトル別にしないとですね、最初からハッピーエンドに到っちゃっているのです。

それでは、今回はこの辺で。どうかまたお会いできますように。

2025.11. 某日 甘露アメ

「えっ!?ここから到れるハッピーエンドがあるんですか!? 信じて送り出した退魔の巫女編」

制作：天気輪/著者：甘露アメ/H P：https://xxtenkirin.net/ /Pixiv：42039

※未成年の閲覧、無断転載・複製・翻訳を固く禁じます。

違法アップロードには1P/50000円+プレビュー数×10000円の支払い義務が発生します。

またこのページを削除・改変しているものには悪質なものとみなし更に賠償を請求させていただきます。

※Any unauthorized reproduction, duplication, copying, or posting to the internet (including SNS, Net Auction, and flea market apps) is prohibited.

For illegal uploads, you will be obligated to pay 1P/50000 yen + number of previews x 10000 yen.

Those who delete or alter this page will be considered malicious and will be charged further compensation.

※禁止未經授權進行轉載、複製、抄寫、及網路上刊登 (SNS、拍賣網站、二手交易市場)。

違法上傳將支付1便士/50000日元+預覽次數×10000日元。

刪除或更改本页面的人將被視為惡意的，並將承擔進一步的賠償責任。